

平成 19 年 2 月 14 日

各 位

会社名 株式会社ウェッジホールディングス
代表者名 代表取締役社長 福井 政文
(コード 2388 大証ヘラクレス市場)
問合せ先 取締役管理部長 竹村 卓郎
(TEL: 03-5217-0723)

今後のウェッジホールディングスグループの事業展開

ウェッジホールディングスグループは、一昨年のM&Aにより、アニメ、映画、音楽、出版、携帯コンテンツと、あらゆるメディアをカバーするコンテンツ制作機能及び、DVDや関連商品の販売等コンテンツ流通機能を確立いたしました。コンテンツを産み出す「川上」から、消費者へ届ける「川下」までを網羅する国内においても稀有な組織となりました。

昨年度より子会社間でのシナジー効果を最大限に引き出せるように組織体制の見直しや子会社の統合など新生ウェッジホールディングスとしての地固めを行ってまいりました。人事体制においてもコンテンツに特化した各分野のスペシャリストを前面に打ち出して、社内横断的にプロデューサー会議を発足させ、新たなコンテンツの企画・開発を行っております。また、新規事業領域として、オンラインゲーム事業などを資本提携により補完いたしました。

ウェッジホールディングスグループは、ブレインナビ、ラディクス、「たのみこむ」を中心とした漫画、アニメ等の原作をゼロから立案し、そのコンテンツをグループ各社が実写映画映像、アニメーション映像、ネット映像、モバイル映像とワンソースマルチユースすることに強みを発揮する集団であります。その産み出されたコンテンツに対してエースデュースコードによるタレント、音楽、放送枠という付加価値の増大、映像商品であるDVDをエースデュースエンタテインメントを窓口として家電量販店、CDストア、書店等のチャネルによるセル販売、大型レンタル店によるレンタル販売、「たのみこむ」、モバアニメーションを中心としたインターネットやモバイルを利用した配信事業といったコンテンツ流通機能の下地をも築きました。さらには、それぞれのコンテンツから産み出されたキャラクターについて、ブレインナビを中心としたカードゲーム化やエンジンによるフィギュア化などの商品化までも網羅する環境を整えることが出来ました。

ウェッジホールディングスはその強みであるコンテンツをゼロからクリエイトすることに経営資源を集中させ、収益の拡大を図ってまいります。

当面の目標

- カードゲームで世界一になる
- ネット&モバイルに特化したコンテンツの企画立案
- 自社海外販売網の確立
- オリジナル商品の輸入から輸出へ
- タレント事業と音楽事業の強化

【このリリースについての問合せ先】

株式会社ウェッジホールディングス

住所: 東京都千代田区神田錦町一丁目 1 番地神田橋安田ビル

TEL:03-5217-0723/FAX:03-5217-0722